

北連携型小中一貫校 特色ある取組

令和6年度 学校要覧

コミュニティ・スクールの推進

ぼ☆ら☆り☆すが中心となり地域とともにある学校づくりを推進します。学校・保護者・地域が目標す子ども像を共有し、協働して子どもたちを育てます。特に、授業を通して児童生徒が地域の方々とふれあう場面を設定します。

地域人材、ボランティアの活用

ボランティアを3校で募集したり、「地域のたからマップ」を活用したりすることを通して、「ゆるやかなネットワーク」を形成し、子どもたちへの支援活動を行っていきます。

学力向上に向けた取組(かしこく)

北連携型小中一貫校としての授業スタンダードに基づき、9年間の学びのつながりと生徒指導の継続を踏まえたを授業を行い、児童生徒が主体的に学べるようにします。
また、兼務教員の乗り入れ授業、教科担任制も推進します。

読書活動の充実

「読書は心の栄養」と言われます。
朝読書や読み聞かせ、図書ボランティアとの連携・協働を通して、読書に親しむ環境を充実させ、読書好きの子どもを育てます。

やる気を高める指導(心ゆたかに)

ネームプレートの活用等、児童生徒のよさを認め、ほめ、伸ばす、「やる気」を高める指導を心がけます。
教科や学級活動等の話し合い活動により、子どもたちが自ら課題に気付き、解決していく力を育て、自治的な活動へつなげていきます。

児童生徒主体のいじめ防止への取組

いじめ防止子ども会議を受け、「スマイルハイタッチあいさつ運動」や「HAPPYはあとふるツリー運動」などにより、児童生徒主体の活動を充実させ、いじめの未然防止に努めます。

健康づくり・体力向上の取組(たくましく)

看護教諭や栄養士等の専門性を生かした健康教育・食育により健康づくりを進めます。
また、体育の授業改善を核として、運動好きな子どもを育て、体力の向上を図ります

キャリア教育の取組(社会に生きる力)

児童生徒に自分や友達のよさに気づかせるとともに、未来を生きる力に通じる、発達段階に応じた表現する力、人と関わる力を高めます。

藤岡市立藤岡第二小学校
校長 大塚 崇
〒375-0024
藤岡市藤岡991
TEL 0274-22-0854
Fax 0274-22-0763

藤岡市立神流小学校
校長 本田 伸一
〒375-0012
藤岡市下戸塚190
TEL 0274-22-2444
Fax 0274-22-2856

藤岡市立北中学校
校長 山田 雅彦
〒375-0014
藤岡市下栗須2832
TEL 0274-22-1352
Fax 0274-22-1353



児童生徒数	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	合計
第二小	67	77	63	71	75	75	/	/	/	428
神流小	39	54	48	65	50	54	/	/	/	310
北中	/	/	/	/	/	/	126	163	154	443
合計	103	131	111	136	125	129	126	163	154	1181

北連携型小中一貫校

未来を生きる力を育む 自律・共生

○学校要覧 【小中一貫校のカリキュラム】

北中



○学びの系統表・年間指導計画

9年間で学ぶ教科・学年ごとの学習内容と系統

○教科指導の重点

各教科で力を入れたい指導の重点

○キャリアアップ・パワープラン

未来を生きる力を育むための具体的な行動指針

○「まちのたから」を学びに活かす9年間・まちのたからMAP

いつ、どこで、だれが、どんなボランティア

北連携型小中一貫校



○一貫校としての協働・連携 【指導体制】

一貫校における校内研修の充実

理科・英語の兼務教員が2つの小学校での授業実施

社会科の兼務教員が小・中学校での授業実施

美術などの中学校教師の出前授業

○コミュニケーション・ハウスのとらいアングル活動(ボランティア支援)

読み聞かせ・ミシン・スポーツテスト補助・昔の遊び・郷土料理・登下校見守り等

【学びの連続性と生徒指導の継続を踏まえた授業スタンダード】

これまで

- これまでの学習をきっかけに
- これまでの日常生活と関連させて

ここでは

- これまでの学習を活用して
- これまでの学びとの共通点や相違点を明らかにしながら

このあとは

- これからの学びへのつながりを伝える
- 日常生活とのつながりを考えさせる

つなぎ教材

めあてをつかむ

考え方、自力解決し、学び合う

めあて

自力解決

学び合い

まとめ

ふりかえり

自己決定

めあてにそって、一人一人が自分で決める

自己存在感

一人一人が決めたことが、授業に生かされる

共感的人間関係

お互いに認め合い、学び合う

一人一人が認められ、活躍できるネームプレートの活用

安全・安心な風土の醸成 心地のよい学習環境

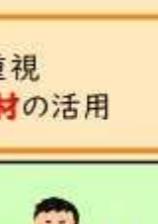
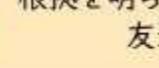
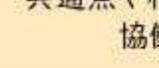
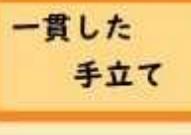
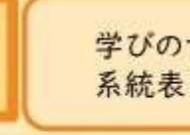
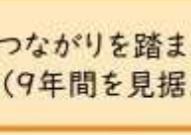
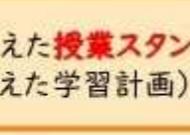
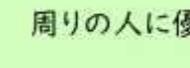
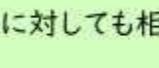
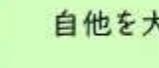
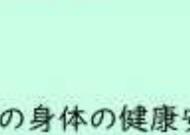
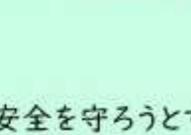
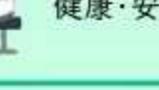
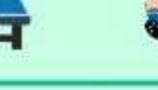
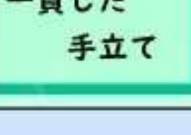
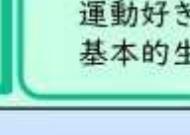
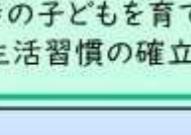
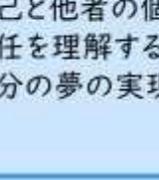
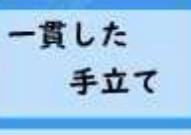
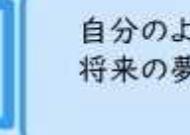
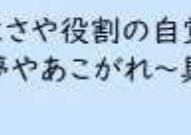
令和6年度 北連携型小中一貫校 9年間の学びの全体像

未来を生きる力を育む 自律・共生

小1～小4 「基礎期」

→ 小5～中1 「充実期」

→ 中2～中3 「発展期」

かしこく	自分からめあてや学習の見通しをもって取り組む 	自ら進んで課題を見付け、その解決に取り組む 	自ら進んで、既習事項との比較や学び合いから様々な見方や解決方法を考え、課題解決に取り組む 
	自分の考えをもち、自分の言葉で伝える 他人の考えのよさに気づく 	根拠を明らかにして自分の考えを伝え、相手の考えと比較する 友達と話し合い、聞き合う中で、考えを深める 	共通点や相違点を意識して互いの考えを生かし、高め合う 協働的な学び合いにより、考えを広げ深める 
心ゆたかに	一貫した 手立て 	学びのつながりを踏まえた授業スタンダードによる授業の実施 系統表(9年間を見据えた学習計画)の活用 	単元(学習のひとかたまり)計画を重視 主体的な学びを実現するつなぎ教材の活用 
		1人1台タブレットPCの活用(ICTの活用) 読書の推進(朝読書・読み聞かせ) 	
たくましく	協力し合って楽しい学級づくりに意欲的に取り組む 	信頼し支え合って豊かな学級づくりに自主的に取り組む 	仲間や地域と共に学校づくりに自発的に取り組む 
	周りの人に優しく接する 	誰に対しても相手の立場に立った言動をとる 	自他を大切にし、自分を支える多くの人に感謝する 
社会に生きる	一貫した 手立て 	「よさを認め・ほめ・伸ばす」指導【ネームプレートの活用】 児童会・生徒会合同会議の実施【いじめ撲滅に向けた取組☆ハッピーはあとふる活動】 	児童会・生徒会活動の活性化【子どもの主体の活動★SDGsに関わる活動】 学びのつながりを踏まえた道徳・人権教育の充実(R5・6市人権教育実践推進校) 
		進んで体を動かしいろいろな遊びをする 	多様な運動に関心をもちチャレンジする 
	自分の身体の健康安全を守ろうとする 	健康・安全な生活に関心をもつ 	自分の身体について理解し自ら運動を続けようとする 
	一貫した 手立て 	運動好きの子どもを育てる体育授業 基本的生活習慣の確立～「ヘルスアップウィーク」の実施～ 	主体性を育む行事(運動会・体育祭等)の実施 満点朝ご飯メニューづくり(中)・食育指導 
	自分の好きなこと、得意なことを増やし、様々な活動への興味・関心を高め、友達と協力しながら、意欲と自信をもって活動する 	友達のよさを認め、協力して活動する中で、自分の持ち味や役割を自覚し、集団の中で役立つ喜びや自分への自信につなげる 	自己と他者の個性を尊重し合い、社会の一員としての義務と責任を理解する 自分の夢の実現に向けた具体的な手立てを考え、努力する 
	一貫した 手立て 	自分のよさや役割の自覚 将来の夢やあこがれ～具体的な将来設計 	自分と友達の個性を尊重し合う人間関係 「総合的な学習の時間」探究活動の充実 

みそあじ(身だしなみ・そうじ・あいさつ・時間を守る)運動の徹底【社会生活の基盤】